

令和7年4月1日付 人事異動の概要

高岡市

1 人事異動に当たっての基本的な考え方

本市では、まちづくりの長期的なビジョンである「持続可能な未来都市 高岡」の実現に向け、市民の皆様が新しい「挑戦」に勇気を持って一步を踏み出せるまちを目指しており、そのためには、主役である市民の皆様の「挑戦」を市役所が全力で応援し、しっかりと支えていくことが重要である。

今回の人事異動においては、最重点課題である震災被害からの一日も早い復旧・復興の実現に向け、ハード・ソフトの両面で、その歩みを着実に進めていくために必要な体制の構築と人員の配置を行ったものである。

加えて、市民、企業、地域の「挑戦」を更に加速・循環させるとともに、カーボンニュートラルをはじめとした新たな行政課題への対応を強力に推し進めていくため、直面する課題の解決に特化した組織を設置するとともに、多様化・複雑化する市民ニーズに対し、組織の枠組みにとらわれることなくしっかりと応えていくため、幹部スタッフ職の兼務配置や副課長職の配置などにより、組織内の連携機能と業務執行体制の強化を図りながら、適材適所を旨とした人員の配置を行ったものである。

2 人事異動の規模

()は前年度数

	異 動 数	左のうち昇任
部 長 級	10 (6)	6 (1)
次 長 級	22 (33)	9 (14)
課 長 級	64 (71)	16 (35)
管 理 職 計	96 (110)	31 (50)
副 課 長 級	51 (46)	22 (27)
係 長 級	95 (115)	29 (42)
係長級以上計	242 (271)	82 (119)
上 記 以 外	334 (403)	88 (93)
合 計	576 (674)	170 (212)

3 人事異動における主な事項

(1) 部長級人事について

部長級人事については、業務執行体制の確保のため、勤務延長型特例任用（以下「勤務延長」という。）3名を含め、次のとおり発令。

【勤務延長】

（年齢は R7.4.1 時点。以下同じ。）

職	職員名：年齢（R6年度の職）
未来政策部長	つるたに としゆき 鶴谷 俊幸 : 61（未来政策部長）
総務部長	うめざき ゆきひろ 梅崎 幸弘 : 60（総務部長）
福祉保健部長 （兼務）社会福祉事務所長	とだ りゆうたろう 戸田 龍太郎 : 60（福祉保健部長（兼務）社会福祉事務所長）

【異動】

職	職員名：年齢（R6年度の職）	
政策監（部長級）	ひなた なおあき 日名田 尚明 : 55（政策監（次長級））	[昇任]
産業振興部長	やまもと まさひろ 山本 真弘 : 55（生活環境文化部次長（兼務）生活環境文化部参事（ワンストップ窓口推進担当））	[昇任]
生活環境文化部長	ながひさ ひろたか 長久 洋樹 : 55（生活環境文化部理事（脱炭素推進担当）（事務取扱）産業振興部次長）	
都市創造部長 （兼務）技術政策監（部長級）	すぎもと としのり 楢本 敏規 : 53（技術政策監（次長級）） [富山県より派遣]	[昇任]
市民病院事務局長	にった ゆうこ 新田 裕子 : 54（総務部次長（事務取扱）総務課長）	[昇任]
市民病院理事（経営戦略担当）（事務取扱）副院長	てらやま のぼる 寺山 昇 : 59（市民病院副院長）	[昇任]
消防長	ありさわ ともふみ 有澤 智文 : 55（消防本部次長）	[昇任]

(2) 災害からの復旧・復興に向けた対応について

① 震災復旧推進課の主要職員の専任化

液状化現象により甚大な被害を受けた地区の長期的な対策等について、それぞれの地区と対話を重ねながら着実に前へ進めていくため、本年1月1日に新設した震災復旧推進課の主要職員を専任化。

② 土木維持課の体制の増強

下水道の復旧工事が着実に進んできており、今後、道路等の復旧工事が一層本格化していくことから、その最前線となる土木維持課の維持係を2係体制に増強。

③ 住宅支援・相談担当職員の増員

地震によりお住まいが被害を受けた市民の方への住宅支援や相談対応を引続きしっかりと行っていくため、窓口である建築政策課に担当職員を増員。

(3) 施策の推進に関する事項

① 脱炭素推進課の新設

カーボンニュートラルの実現に向けた取組みを加速させるため、その関連施策の推進に特化した組織として、脱炭素推進課を新設。

また、中心市街地における脱炭素及び資源循環などのカーボンニュートラル関係施策について、組織の枠組みにとらわれることなく、その取組みを加速し展開させていくため、産業振興部次長を生活環境文化部参事(脱炭素産業連携推進担当)の職に兼務で充てるとともに、新たに設置する脱炭素推進課に産業振興部の職員2人を兼務配置。

② 戸籍氏名の振り仮名の記載に係る届け出専用窓口の設置

戸籍法の改正に伴う戸籍氏名の振り仮名の記載の法制化に伴い、市民の方からの振り仮名の届け出の受け付けなどを行う届け出専用窓口を開設。

③ 新庁舎の整備に係る専任職員の配置

新庁舎整備ロードマップに沿って、新庁舎の整備に向けた検討を具体的に進めていくため、管財契約課に専任職員を配置。

(4) 女性職員の管理・監督職（係長以上）への登用

一般行政職（一般給料表適用者のうち消防長及び保育士を除く。以下同じ。）における女性職員について、部長級へ1名、次長級へ1名、課長級へ3名を昇任させる。また、将来の管理職としてのマネジメント力を早期に育成するため、副課長級へ6名、係長級へ4名を昇任させるなど、女性登用を推進。

【一般行政職の係長以上の役職者数】

(人、%は女性比率)

	R5.4	R6.4	R7.4
部長級	7	7	8
うち女性	0 —	0 —	1 12.5%
次長級	24	22	18
うち女性	3 12.5%	4 18.2%	3 16.7%
課長級	58	55	55
うち女性	16 27.6%	16 29.1%	18 32.7%
管理職計	89	85	81
うち女性	19 21.3%	20 23.5%	22 27.2%
副課長級	41	61	72
うち女性	18 43.9%	22 36.1%	24 33.3%
係長級	117	113	109
うち女性	42 35.9%	43 38.1%	40 36.7%
合計	247	258	262
うち女性	79 32.0%	85 33.0%	86 32.8%

(5) 若手管理職の登用

市政の中枢を担う管理職として、一般行政職にて、40歳代後半の職員7名を課長級へ昇任。

【課長 平均年齢及び最年少昇任年齢の推移】

	R3.4	R4.4	R5.4	R6.4	R7.4
平均年齢	51歳	51歳	52歳	52歳	52歳
最年少昇任年齢	47歳	47歳	48歳	46歳	46歳

(6) 県等への職員の研修派遣等

富山県	2名
富山県首都圏本部	1名
南砺市（とやま呉西圏域連携事業）	1名

(7) 人事交流等

射水市との派遣交流（水道事業）	1名
射水市消防との派遣交流	1名

4 退職者及び新規採用者数

(1) 退職者（3月31日付け）

61名

（ ）は前年度

区 分	人 数	
管理職の職員	28 名	(28)
部長級	6 名	(1)
次長級	7 名	(13)
課長級	15 名	(14)
その他の職員	33 名	(23)
計	61 名	(51)

※県の機関への復帰のため退職する者を含み、氷見市消防からの派遣者、災害派遣者は含まない。

※上記のほか、令和6年度途中の退職者21名有り。

(2) 新規採用者（4月1日付け）

86名

（ ）は前年度

事務職	28 名 (30)	医師	7 名 (8)
福祉総合職	3 名 (1)	薬剤師	1 名 (1)
技術職	5 名 (9)	臨床検査技師	0 名 (3)
消防職	6 名 (5)	診療放射線技師	0 名 (0)
保育士	4 名 (3)	看護師	23 名 (21)
保健師	1 名 (3)	その他	8 名 (1)
計		86 名	(88)

※県の機関から採用する者を含み、氷見市消防からの派遣者、災害派遣者は含まない。

※上記のほか、令和6年度途中採用5名有り。

○令和7年4月1日 職員数（予定）： 1,735人（前年度4月1日比+9人）